

平成24年度 特殊健康診断・行政指導による健康診断

2.行政指導による健康診断の有所見率

①紫外線・赤外線業務従事者健診

受診者数は増加に転じていますが、管理区分に著変は認めません。

	受診者数	管理区分						
		A	B1	B2	C	R	T	TO
紫外線・赤外線業務従事者健診	2,371	2,162					39	170
		91.2%					1.6%	7.2%

②振動工具取扱者健康診断

受診者数に著変はありませんが、管理区分では業務上と思われる所見が増加傾向にあります。

	受診者数	管理区分							
		A	B1	B2	C	R	T	TO	要二次
振動工具取扱者健康診断	994	681	68	3			82	146	14
		68.5%	6.8%	0.3%			8.2%	14.7%	1.4%

③引き金工具取扱者健康診断

受診者数は増加しましたが、管理区分は改善傾向にあります。

	受診者数	管理区分							
		A	B1	B2	C	R	T	TO	要二次
引き金工具取扱者健康診断	288	219	6				6	57	
		76.0%	2.1%				2.1%	19.8%	

④騒音作業健康診断

受診者数は減少を続けていますが、管理区分に著変なく、従来から特殊健康診断の中では突出して有所見率が高いことから、更なる職場環境の改善が必要と考えます。

	受診者数	管理区分								
		A	A'	B'	B1	B2	C	R	T	TO
騒音作業健康診断(精密聴力)	12,881	4,338	4,165	3,002	629	354			120	273
		33.7%	32.3%	23.3%	4.9%	2.7%			0.9%	2.1%

⑤VDT作業健康診断

受診者数は減少し続けていますが、管理区分には著変は認めません。

	受診者数	管理区分							
		A	B1	B2	B3	C	R	T	TO
VDT作業健康診断	13,427	7,925	344	1,700				883	2,575
		59.0%	2.6%	12.7%				6.6%	19.2%